

一、自然をたいせつにし、美しいまちをつくりましよう

一、きまりを守り、明るいまちをつくりましよう

一、礼儀を正しくし、うるおいのあるまちをつくりましよう

一、元気で働き、豊かなまちをつくりましよう

一、思いやりのある、あたたかいまちをつくりましよう

# わたかはぎ

4月号 '90 No.362

平成2年4月5日発行 編集・発行/高萩市役所市長公室市民活動課 ☎(0293)23-2111 印刷/藤枝印刷所

## まちづくりにも 私のひとこと

### 市内に今ある

#### 施設の充実を

勤労青少年ホームの料理講座で仕事が終わってから友だちと一緒に、楽しみながら勉強しています。得意な料理はいなり寿司、料理をたくさん覚えてきたことと友だちができればと思つて始めました。そのほかにも、着付けを習ったりシヤガール展を見学にいたり楽しいですよ。もつと新しい講座を始めるなどして、いろんな人がホームを利用して、その活動を知って欲しいですね。

私は、保母の仕事をしています。小さいころから赤ちゃんや子どもが好きで社会福祉施設で働きたいという希望をずっともっていました。

高萩は、海と山があります。海には、テトラポットを設置して海水浴場がオープンしていますが、これから市内に今ある施設をもっと充実して欲しいですね。



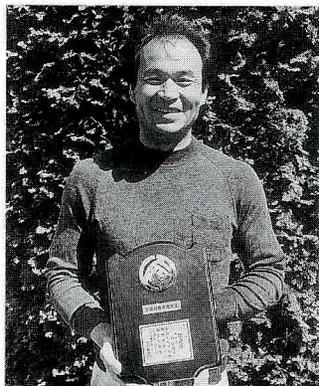
▲綿引美奈子さん (秋山)  
勤労青少年ホームで料理を勉強中

私は、専業農家としてハウスでトマト栽培をしています。新鮮で消費者のニーズにあったおいしいトマトを作るよう心がけています。水稲は、キヌヒカリやハツホシなどの天恵米(てんけいまい)低農薬有機肥料栽培を生産しています。

これからの農業は、大豆の集団転作もその一つですが、大型機械を使って一集落、一農場といった共同作業が変わっていくのではないかと思います。そのためにも、農地の基盤整備がまず第一ですね。

自己中心的な考えでなく、もう少し先のことを見ながら発想の転換をして、自分たちの子どものためにどういうまちづくりをしたら良いか考えてほしいですね。市内ではじめての茨城県の青年農業士に認定され、農業後継者に目標と励みを与えることに、重い責任を感じています。

これからの農業は  
基盤整備がまず第一



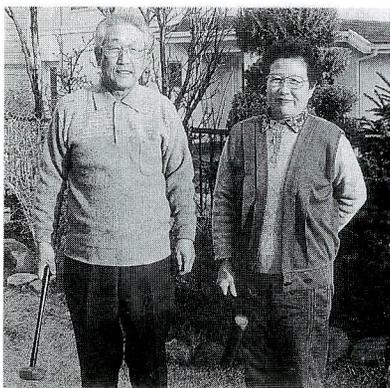
▲作山吉平さん (上手綱)  
茨城県青年農業士に認定される

### お年寄りの憩える

#### 充実した社交場を

四年前に横浜から高萩に転入してきました。都会と違って、人情が厚く老人クラブなど友だちがたくさんできて、「幸せな楽しい老後をこう送りたいな」と思っていた理想どりの生活をしています。ゲートボールや旅行、カラオケ、社交ダンス、軽体操などを楽しみ、(社)シルバー人材センターの仕事も趣味と実益をかねて行い、今では生きがいの一つとなっています。

高萩にきて、最初に感じたことは、お年寄りの憩える充実した社交場がないということです。市街地に近いところでテレビづけのお年寄りや体の弱い人も、みんな集まってお風呂に入ったたり、話ができる娯楽の場が欲しいですね。高萩の老人クラブは、活動が盛んですし、老後は、だれもがさけて通れない道ですからね。



▲赤尾衛邦・静子さんご夫婦 (下手綱 小島団地)  
(社)シルバー人材センターの仕事も生きがいの一つ

### 主なもくじ

2~3...市長対談

4~5...平成2年度施政方針

6...こんにちは市民記者です

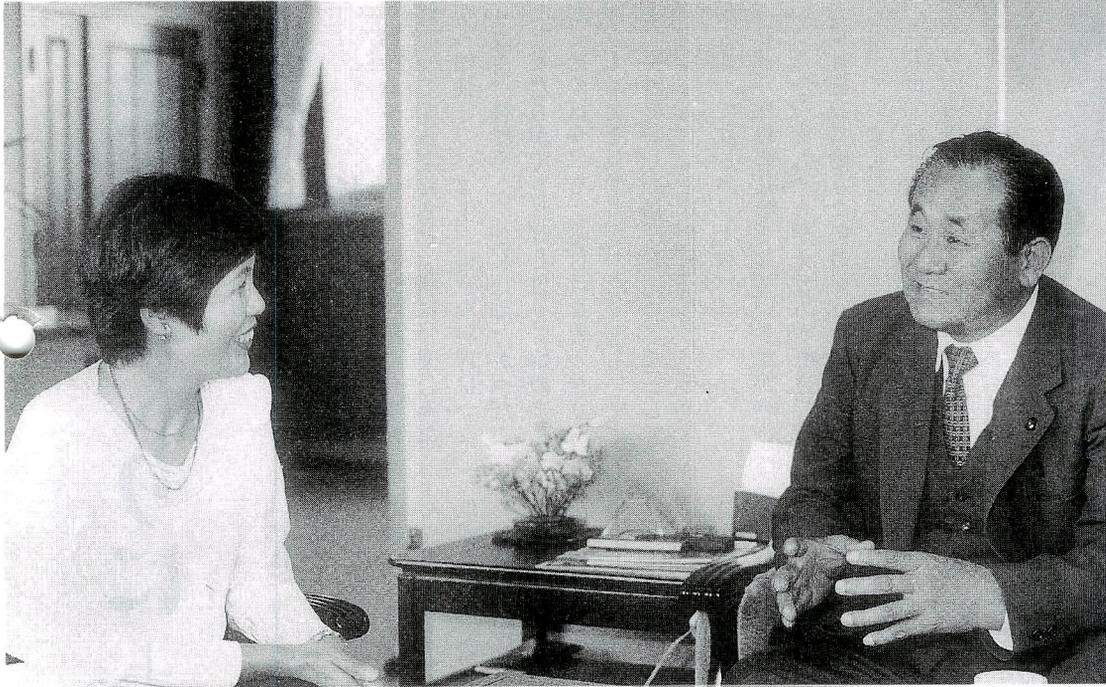
7...マイタウンレポート

10~11...がんばれチビっ子、私のいい時間、高萩の人、カメララボ

14~15...お知らせコーナー

市民対話，市民協調をモットーに

## 自然との調和のとれた高萩づくり



「まだ市長に就任したばかりですが、これから、みなさんの声をよく聞きながら、まちづくりをしていきたい」と市長、「今、流行のハーブなども、ぜひ押し花にしたい」と抱負を話す藤田さん、話がはずみました。

大久保清市長は、三月二日(金)に市役所玄関前で、職員や関係者に出迎えられるなか初登庁して、この日正式に市長に就任しました。そこで今回は、新しく市長に就任した大久保市長と中央公民館で押し花講座などを指導してきた藤田三枝さんとで、「高萩の自然」というテーマの対談を行っていただきました。その内容について二〜三ページで紹介します。また、三月市議会の中で大久保市長が述べた施政方針を四〜五ページにあわせて掲載しました。なお、予算は現在、暫定予算ですので、通常予算が決り次第お知らせします。

### 初登庁する大久保市長



大久保 清 市長のプロフィール  
 昭和5年上手綱生れ、現住所秋山930-4  
 血液型・AB型  
 青年学校卒業  
 高萩炭礦(株)入社(昭和19年)  
 高萩市議会議員に当選(昭和30年〜5期)  
 高萩炭礦(株)閉山により退社(昭和42年5月)  
 茨城県議会議員に当選(昭和50年〜3期)  
 水と緑を守ろうをキャッチフレーズに  
 高萩市長就任(平成2年3月2日)

### コスモスが風にそよぐ姿は

### 涙が流れてしまうほどきれい

藤田 私は、十年ぐらい前から、高萩の山々を歩き回り、三年前から中央公民館で押し花を教えています。押し花の愛好者も最近が増え、花をとおして高萩のみなさんとふれあいが増えて、私はなんと幸せなんでしょうと感じています。高萩のみなさんも、とても上手になってきましたよ。

昔は、新聞紙の間にはさんで、十五〜二十日かかって押し花を作りましたが、今は非常に技術が進歩して、乾燥剤や電気を使って翌日にはもうできてしまうんです。

私は、押し花を始めて十五〜十六年になりますが、壁にぶつかって二〜三年悩み続けました。でも、最近押し花は空気と湿度(湿気)、

光に当てなければ、何年でももつということが分かってきたんです。秋にコスモスがピンクに染まり、風にそよそよとそよぐ姿は見ても涙が流れてしまうほどきれいですね。そのコスモスのピンク色が押し花にすると紫に変わってしまっているんです。アントシアンという色素が乾燥すると紫になってしまいます。それを、きれいに発色させます。簡単なように見えても押し花は、植物学的・科学的・絵画的・芸術的な知識が必要になってくるんですよ。

市長 お話をきいていると、なかなか大変で、かなり卓越した技術が必要なんです。藤田さんは、研究熱心で、しかも愛情がこもっ



藤田三枝さんのプロフィール

高萩市中央公民館の押し花講座を指導（昭和62年6月から）。現在、クラブを指導、茨城県日仏協会会員。十王町生まれ、日立二高卒業、血液型O型。京都の池坊学園・池坊中央研修学院卒業、植物学者「**江美之助**」先生から押し花を紹介された。日立多賀駅前には花の教室を開く（押し花、生け花、昭和50年ごろ）。高萩の山野の自然観察を始める（昭和55年ごろから、春・秋）。高萩の山野草展にも出展（昭和62年5月）。パリのラファイエットギャラリーで、日本文化の一つとして、押し花を紹介（昭和62年5月）。

ていますね。  
私も、花は本当に好きなんです。疲れているときなど、パアッと咲いている花を見ると気分が一新します。花は何もいわないけれど、

### 家族連れで自然を観察できる

### ふれあいの森づくり

藤田 私の夢は、静かな空気の澄んだ自然の中に木造の、丸太小屋でもいいから、そういうところにぜひ、没頭できる仕事場が欲しいですね。

市長 これからは、自然の恵まれた緑やきれいな水をどう生かしていくか、今、いわれた木造の建物など、なるべく自然に近い形で家族連れで自然を観察できるようにふれあいの森づくりなどもとてもいいですね。植物の観察や良質の粘土を使った陶芸、自然散策のできるコース、先程お話のた

気分を和らげてくれるんですよ。自然の花が、山間地域だけでなくまちの中の歩道とか、各家庭の庭にたくさん咲いていたらきれいなまちになるでしょうね。

押し花など、好きなコースを回って一日を楽しめる所にしたいですね。

そのためには、道路網の整備が大事です。おかげさまで、県がかなり積極的に肋骨道路の整備に力を、また、国もあわせて道路の整備に力を入れていただいています。道路の整備ができると、自然の資源に恵まれている高萩は、非常にこれから期待の持てるいい地域になるだろうと考えています。  
みなさんと一緒に特産物などもあわせて、ああ、高萩っていいと

ころだな、というよりどこを作っていたい。とくに、山間地域

### 努力をすれば、

### 大きい小さいか別にせず実る

藤田 ところで、市長さんの motto ーといえますか、人生訓、あるいは、好きなことばは？

市長 私は、市民対話、市民協働というものを motto ーとしていきたい。ないはずなんだけれど、市民のみなさんの中には、市民と、私たち行政は、仕切りがあるように感じていたかたもいます。お互いいつでも自由な対話で、いい知恵を出し合えば、かなり力強いまちづくりができると考えています。私の好きな言葉は、「努力」という

のみなさんにも潤いのある行政でありたいなと思っています。

言葉です。なにごとにも努力です。尊敬する人は、世界の日立製作所を創立した小平浪平さんと、松下電器の松下幸之助さんです。人が寝ているときに寝ないで研究した努力が重なってあのような成功があったと思います。努力をすれば、大きい小さいか別にせず、必ず実るものです。

私も、よく母に「成せばなる、成さねば成らぬ何事も、成らぬは人の成さぬなりけり」といつて、教えられましたよ。

### 緑を残しながら

### 調和のとれた開発を

藤田 最後に、市長さんは先日就任されたばかりですが、これから高萩のまちづくりについて抱負などをお聞かせください。

市長 まず、健康であること、これから高齢化社会を迎え、市民のみなさんとともに健康対策が第一です。

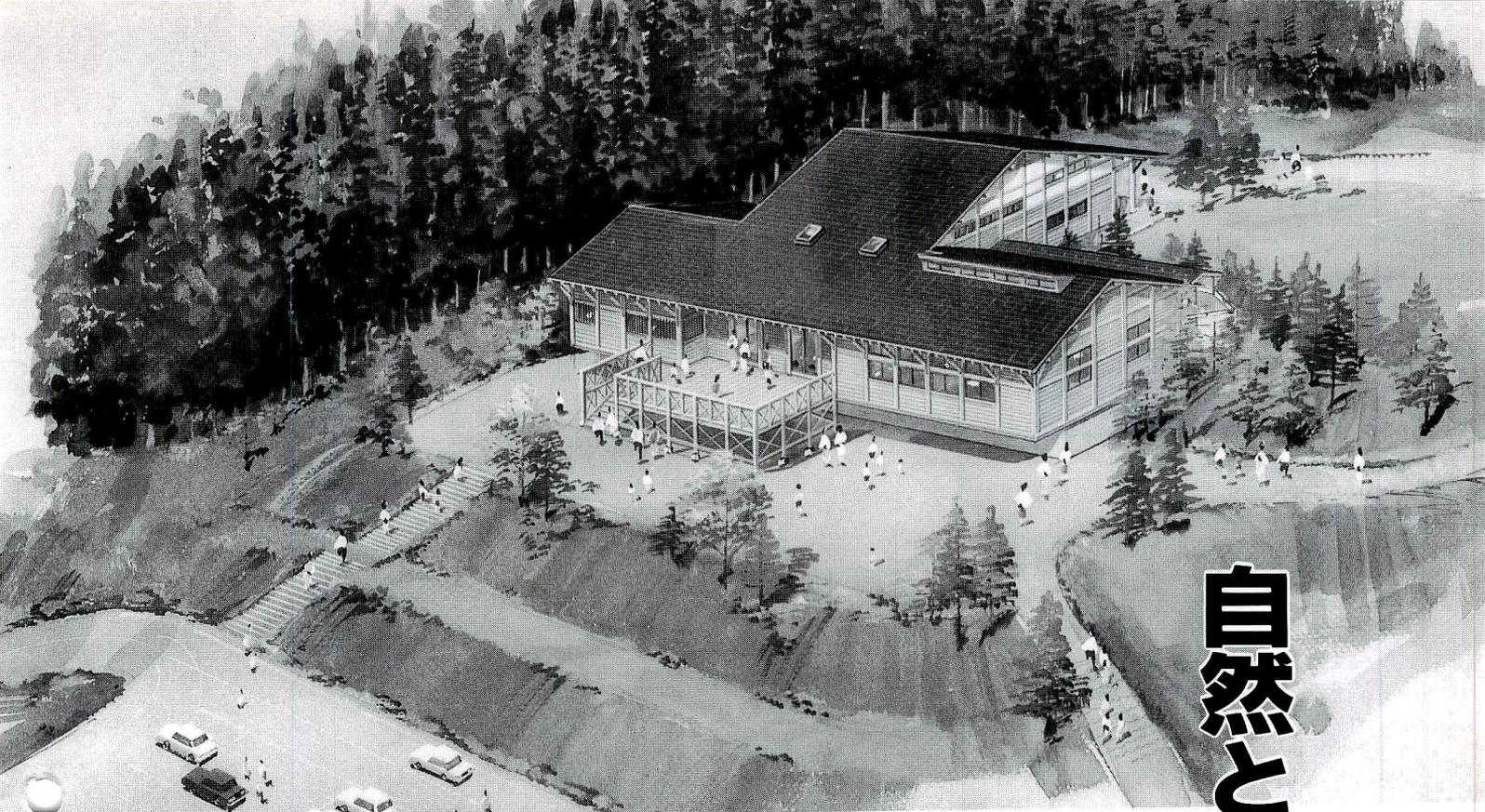
次に、財政の確立のために早い時期に工業団地を作っていく。現在ある手綱工業団地の地域から

広げてまとめていくことを考えています。当面、すぐ、てがけられるのは工業団地です。

もう一つは、緑を残しながらの調和のとれた住宅団地の開発です。現在、人口三万五千人ですが、なんとなく壁があるようで、なかなか人口が伸びない。この壁を市民のみなさんと一緒に破っていくと考えています。人口が増えてくれば、商圏の広がりが違ってき

ますからね。波及効果がだんだん広がっていきますので、この二つは、ぜひあわせてやっていきたい。今、住宅は、山すその平らなところには広がっています。これからは、道路の整備も進んでいきますから住宅団地は、山間地域に緑を残しながら作っていくこともできます。

また、先程も話しましたが、森林資源を大切にしながら、市民のみなさんや他の市町村からくる多くのみなさんがたのふれあいの森を作っていく。そうすることによって、自然との調和のとれた高萩ができてくるのではないかと考えています。レジャーにしても高萩だけでなく、広い意味で隣接市町村と仲良くして、例えば、高萩・興久慈とか、高萩・花園とか、花貫溪谷を楽しんでいただきながら、一泊してもらう。袋田の滝、天竜院、五浦、そして、小山ダムなど、周辺整備をして観光ルート化を図っていかなければいけません。自然を楽しむことで、見直されるようなまちづくりをしていきたい。私も、まだ、市長に就任したばかりですが、これから、みなさんの声をよく聞きながら、歴史を包含（ほうがん）したじっくりとしたまちづくりを考えています。



▲都会と自然との接点に(花貫ダムから約1km上に建設中の花貫ふるさと自然公園センター(仮称)完成予想図)

# 自然と産業文化の調和のとれた 活力あるまちづくりを

平成2年度  
施政方針

私は、このたびの高萩市長選で、多くの市民のみなさんの信託を受け、市政を担当することになりました。

私に寄せられた多くのみなさんの信頼と期待に対し、その責任の重大さを痛感すると共に、新たな決意をもって取り組み、自然と産業文化の調和のとれた活力あるまちづくりをめざして、最大限の努力を傾注していきたいと考えています。

- 私は、今回の選挙で、
- 人間優先の環境づくり
  - 健康と幸せづくり
  - 生涯教育の充実と地域に根ざした文化・スポーツの振興

○都市基盤の整備と道路行政の推進  
○農林業の育成と商工業の振興  
○生きがいの里づくりの構想

以上六点を政策として掲げてきましたので、基本的はこの方針を堅持し、これからの施策を強力に進めて負託に応えていく所存です。

さんの健康と福祉の充実は、重要な課題です。そして、これらの施策を進めるには、深い人間愛と人間尊重に基づいたヒューマニズムが、その背景になければなりません。

私は、障害者やお年寄りが安心して、まちにでかけられるよう、道路の整備や歩道の改善に力を入れていきます。

また、市民一人ひとりが、心身ともに健康で充実した生活が送れるよう保健医療の確立や、助け合いの心に支えられた地域福祉の体制をつくっていきます。

高萩市には、広大な山林と豊かな海があります。これらの自然資源は、私たちの生活に有形無形の恵みを与えてくれます。

これらがかげがえない自然環境を守り、後世に引き継いでいくことは、今の私たちに課せられた重大な使命でもあります。自然を守り、自然と共に生きる高萩をめざしていきます。

## 人間優先の環境づくり

## 健康と幸せづくり

高齢化社会や高度情報化が進展

する社会情勢の中で、市民のみな

人々が一生幸せに生きるための基盤は、健康と住みよい生活環境であると常に考えています。そのためには、心身の健康を支え、常にリフレッシュできるきれいな水と空気、美しい緑のある環境が不可欠であると信じますので、その保全に努めていきます。

# 生涯教育の充実と地域に根ざした文化・スポーツの振興

社会経済の急激な変化や余暇時間の増大を背景として、学習やスポーツ、芸術・文化活動に対するニーズが高まっています。このため、市民のみなさんの生涯各期に応じた生涯教育のプログラムを確立させ、住民参加の多様な学習ニーズに対応していきます。

また、公民館や文化会館を核として、芸術・文化の活性化や地域に根ざしたスポーツ及び、文化の振興を図ると共に、古くからの域下町としての風格や歴史的遺産をまちづくりの中に取り込み、魅力ある文化都市の実現に努めると同時に、他に誇れる市民文化の創造に努めていきます。

# 都市基盤の整備と道路行政の推進

現在、当市は、三五、〇〇〇人余の人口ですが、将来的には、五〇、〇〇〇人構想を実現しなければなりません。

そのためには、生きがいのある職場の確保と生活基盤の整備は、定住基盤であると同時に市民生活の豊かさや活力を維持していくためにも不可欠です。

このため、遅れの目だつ区画整理事業を推進すると共に、住宅団地・工業団地の造成と企業の誘致を積極的に進めていきたいと考えています。

また、道路の整備は、基本的な生活基盤や、山間地域発展の基盤づくりとして重要な施策です。

したがって、現在進められている肋骨道路の整備をさらに促進すると共に、これを補完する市道の整備を積極的に進め、近隣市町村と広域的に観光ルートの整備を行うなど、観光開発や特産物の開発などの地場産業の振興に努め、地域の活性化を図っていきます。

さらに、市民のみなさんの日常生活に密着した生活道路や、下水道、側溝の整備等を推進し、快適

な生活環境づくりを図っていきます。

# 農林業の育成と商工業の振興

農林業は、食料の供給、環境の保全、景観の確保など、地域社会の中で重要な機能を果たしています。

また、同時に古くから当市の発展を支えてきた地場産業でもあり

ますので、これらの振興をさらに図るため、基盤整備を進め生産性の高い産業として育成を図っていきます。

商工業の振興は、市の経済基盤の確立を図るうえで極めて重要な

す。

産業であると同時に、地域の活性化に大きな役割を果たします。

優良企業の誘致を積極的に図ると共に、その経済力を市経済に波及させ地域経済の活性化を図っていきます。

また、同時に古くから当市の発展を支えてきた地場産業でもあり、ますので、これらの振興をさらに図るため、基盤整備を進め生産性の高い産業として育成を図っていきます。

# 生きがいの里づくりの構想

高萩市は、森林や水、海、さらには、歴史的遺産など、優れた資源に恵まれています。また、近年は、温泉も湧き出しています。

これらの資源は、国民の価値観の変化や余暇時間の拡大、さらには常磐自動車道の開通など交通条件の改善により、首都圏の中でも保養地あるいはさまざまな居住空間として、注目を集めてきていま

す。したがって、これらの恵まれた自然環境、景観等を生かし、人間と自然の調和を図りながら、市民のみなさんが誇りをもてる高萩らしいまちを市民のみなさんの積極的な参加を得ながら、行政と市民間が一体となって創っていききたいと考えています。

効果、関係住民の意向など十分調査検討し、適切に対応していきます。

なお、重要課題でありますゴルフ場問題については、手続的なものなど十分な調査を行い、私の基本的な考えであります水と緑を守る立場から対処していきたいと思

います。平成二年度の予算については、必要最小限のものを暫定予算として提案しています。早い時期に通常予算を編成して、議会にご提案したいと考えていますが、予算編成に当たっては、健全財政を基本としながら、限られた財源です

で効率的な配分に心がけ、計画的に市民のみなさんのニーズに応えられるよう努めていきます。

以上、市政を担当するにあたり基本的な考えを申し上げましたが、大きく変化する社会経済情勢の中で、きたるべき二十一世紀を展望し、水と緑を生かした産業文化都市づくりを推進し、豊かな心の通いあった市民生活の確保を図るため、私と職員が共通の理解のもとに一丸となって、施策の遂行に専心する所存ですので、みなさんのご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。

(予算については、通常予算が決まり次第、お知らせします。)



▲はじめての3月市議会では、施政方針を述べる大久保市長

# みなさんの学習、出会いをお手伝いします

中央公民館



こんにちは市民記者です②

- 市民記者 飯田 幸子さん (秋山)
- 話し手 棚谷 寿夫さん (中央公民館館長)

中央公民館は、学ぶこと、人との出会いの場と考えていましたが、今回取材して、自己満足だけでなく、この満足感を他の人にも分けてあげることも大切と感じました。

## 講座・学級で基礎、そして自主活動へ

飯田 毎年、講座や学級は、どうやって決められるのですか。

棚谷 各分野の専門の人や講座生、クラブ生などで組織された、公民館運営審議会(略して公運審)で決められます。料理、華道など常時やるもの、教養的なもの、趣味的なものなど各部門から片寄らないように選びます。この

作業が四月、そして五月中旬に募集を始め、六月から各講座が始まります。先日、講座の申し込みは先着順かと聞かれました。飯田 違いますよね。

棚谷 はい、先着順ではありません。また、一つの講座に定員以上の希望者があった時は、締め切った後、公運審の委員長さんが立ち合って抽選会を開き、受講生を決めます。

飯田 昨年、婦人学級を選びましたが、毎月、ブーケや紙人形づくりなど学習内容が違うのも楽しいですね。私は、パッチワークを取り入れて欲しいのですが。

棚谷 みなさんからいろいろな希望が出ますが、常時やる講座を除いて、二年程度で講座を入れ替えています。二年続けると、クラブが出きやすいですね。

飯田 そうですね。私も料理講座に入り、終了後はクラブとして楽しく続けています。

棚谷 講座で基礎を学び、より上の学習を目指して自主活動のクラブへ発展していくのはうれしいことですね。いろいろな講座に挑戦し、自分に合うものに巡りあうまで時間をかけて見つけてください。

飯田 また、講座を介して多くの人との出会いもうれしいですね。

棚谷 人との出会いもまた公民館の大切さです。でも、利用者の傾向は、市街地よりは市街地周辺のみなさんが多いです。まち、飯田 そうですか。

## 学んだものを社会に還元

棚谷 今後は、仕事に忙しいこともあるでしょうが、働きざかりの男性に、夜の一、二時間、晩酌の時間をこらえて、学習に、ぜひ来て欲しいですね。それと、講座から自主活動のクラブへと発展しますが、より生活を豊かにするために、今言われている「生涯学習を考えると、自分たちが学んだものを社会に還元していくことが、一つもとめられると思います。

飯田 具体的にどういうことですか。

棚谷 一つとして、ボランティア

「うちには、商業関係などで、忙しいということですかね。昨年、土曜日の午後、税を学ぶ講座を取り入れましたが、反応があまり薄かったですね。

飯田 そうですか。

活動があります。これからは、クラブ活動の中で考えていたいただきたいですね。生涯学習というのは、そこまでやらないと本物ではないと言われています。近くのお年寄りや施設の子どもたちに、クッキーを焼いてあげるとか、お互いに負担にならない範囲で考えてはいかがですか。

飯田 私たちは、健康で楽しんでるのですから、来たくても来られない体の不自由な人たちのために、何かを考えていきたいですね。ボランティア活動を特別に考えていたためか、全く考えが及びませんでした。場所も自分たちがその気になれば、集会所などを利用してできますね。

棚谷 少しでもの気持ちが大切

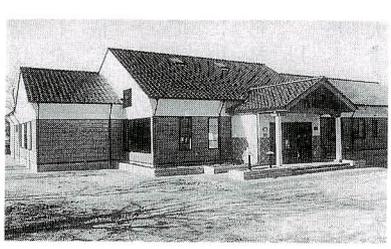


「生涯学習とは、楽しみながら学ぶ、それが心の豊かさにつながりますね」と、話す棚谷館長

## 松岡地区公民館

飯田 下手網にできた松岡地区公民館は、どんな施設ですか。

棚谷 松岡地区のみなさんの公民館活動の場として、新しく設置しました。一中学校区に一地区公民館という基準でできました。飯田 では、将来、他の中学校区にも地区公民館ができることになるのですか。



完成した 松岡地区公民館 (所在地=下手網)  
4月13日(金)からご利用いただけます。 ☎24-0424

飯田 興味のある講座があれば、ぜひ、受講したいですね。

棚谷 公運審では、それを望んでいます。事業の内容としては小規模ですが、中央公民館と同じものを考えています。公運審では、事業の一つに、松岡の郷土史的講座を取り入れ、地区のみなさんは勿論のこと、他の地区のみなさんにも多いに参加し、利用していただくことを望んでいます。

# マイタウンレポート

## 感謝を込めて親子手作り料理



市政モニター  
豊田 邦枝さん……君田

君田小学校を卒業する6年生12人と、その親で、3月17日(土)、親子手作り料理で、謝恩会を開きました。これは、お世話になった先生たちへ、感謝を込めて毎年行われています。

今年のメニューは、子どもたちが、サンドイッチ、ポテトチップス、紅茶でお母さんたちは、おすしを作りました。

家ではあまり手伝いをしない子どもたちですが、この日ばかりは、エプロン姿で、切ったり揚げたりと大活躍でした。子どもたちが、包丁でじゃがいもの皮をむいたり、野菜を切ったりすると、お母さんたちは、その様子を伺



っています。

「ハラハラして見ていましたが、子どもたちも、けっこう出来るんですね」と心配しながらも、感心するお母さんもいました。油でじゃがいもを揚げながら、揚げり具合を味見する子どもたちや、お母さんたちの様子が気になるのか、そばに来ている子どもたちなど、親も子もワイワイ、ガヤガヤと調理を楽しみました。



このほかに、お母さんたちが、家で作ってきた料理も添えられて、テーブルいっぱいの料理に、先生たちは、とても喜んでくれました。

会食中は、会話がはずみ、またゲームも行われ、なごやかな謝恩会になりました。

このような行事は、親と親のつながりにも、また、集団の中での我が子や他の子どもたちを見たりして、少人数の子どもたちが、よりよい学校生活を過ごせるように、機会があったら開きたいものです。私は、豊かな自然の中で、子どもたちがすくすくと成長することをこれからも願っています。

同会は、昭和五十七年に一年間、社会福祉協議会が開いた点訳の講座を卒業した人たちが、自主活動として始められました。今年で七年目を迎え、会員は、男性二人を含む二十五人です。会員のほとんどは主婦が多く、自分の時間を上手にいかし、人のためになればと始めた人が大部分です。

会が出来ての二年間は、何かをしてあげるという意識があり、点字の手紙を出したりすると、その返事を待っていました。「必死でやったことに対して、そのみかえりが欲しかったんですね」と、田村きく江会長は話していました。そのことに気づいてからは、障害者とボランティアではなく、友だちや知人としての関係へと、理解を寄せ合うようになりました。

たかはず点訳友の会では、目の不自由な人たちのために、市報をはじめ、料理カード、カレンダー、童話、時刻表など、生活に必要な情報を点字に訳する作業を、ボランティアで行っています。

## 喜びの笑顔が 次へのエネルギー

＝ たかはず点訳友の会 ＝



▲点字を打つ会員のみなさん

「今では、目の不自由な人たちから、逆に要望が出たり、会話がはずむなど、お互いに壁が取れたようですね。新曲のカラオケの歌詞カードは、大人気なんですよ」と、話す会員のみなさんです。点字の歌詞カードで練習した成果は、親睦会や旅行会などのとき披露され、とてもにぎやかになります。

「喜んでもらえた時は、本当に感激しますね」と、会員のみなさんは、目の不自由な人たちからの笑顔が、次へのエネルギーになっています。点字は、点訳タイプライターで、厚手の用紙に横に打たれていきます。脱字をすると修正がきかないので、一字一字慎重に打ちます。家事のあい間にと始めても、つい夢中になり、夜中まで及ぶこともあります。

現在、点訳の読める人は十四人、「もっと点訳を覚えて読んで利用して欲しいし、また、点字を打つ仲間がもっと増えて欲しいですね」と、増々意欲的な点訳友の会のみなさんです。



▲3月28日(休)の社会福祉大会で、表彰を受けて喜ぶ点訳友の会のみなさん  
連絡先…田村きく江さん ☎23-4545

# 高萩市の生んだ作家たち

シリーズ⑬

「いま私」

寄稿

自分で作った料理を、自分で作った器で食べられたらと、女子栄養大の次に武蔵野美大の陶芸を選択。教授の「女は、家庭に入れば食事の支度が仕事。おいしく食べるために食器を選ぶ目を養うことも大切。陶芸家になるためだけの学校ではない」の言葉に意を強くし、素直に勉強。

結婚と同時に高萩に来て、実践の陶芸に従事することになる。釉薬や土の研究をしながら、次々と起きてくる知らなかった新しい経験。どんどん深まり広がっていく知識。いつの間にか小さな物を作るようになっていた。

フキノトウを見つける。摘んだ時のまだ寒い春の香り。ほろにがい天プラがおいしいと思うやわらかい産毛のうす緑の葉。軽く波打つ葉先写生しながら香合にしてみたくなる。あの土を使い、あの釉をかけてみよう。早く作りたくてもどかしい気持ち。たまらない。手の中に収まる大きさには、自分の思いが十分表現でき、楽



仕事場で完成した「ハーノイのチェロ」  
「哀の悲しみ」を見つめる船田さん

船田 純子さん

(上手綱)



第28回伝統工芸新作展

「どうしてるかな」

厚く凍った池の金魚はどうしてるかな、と、のぞき込む子どもの顔を人形にした

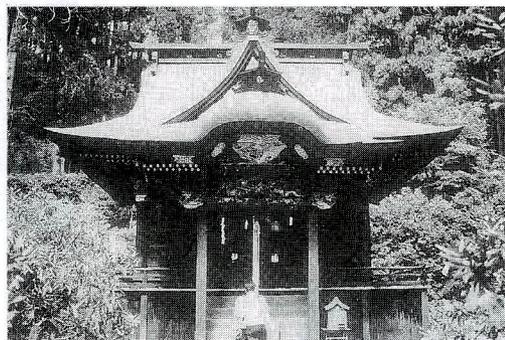
しい。  
昨夜からの雪。朝にはすっぽり銀世界。赤人の万葉歌を思う。遠くにいる親のところはどうかと案じられる。水蓮鉢の金魚はどうしてるかな。厚く凍った池をのぞき込む子どもの顔。人形にしてみよう。うまく形作れるか不安。何千何年もかかってできた粘土を瞬時の仕草に表現する。大きな時の流れの中のちっけな自分を思ったりする。夢中になる。  
市報で見た電話中の女の子の笑顔が印象強かった時に、孫との電話を詠んだ母の句を聞く。椅子に足をからませて、大きな受話器をなめるように、「おばあちゃん？」と話しかける姿。柔らかな肌色の釉ができています。裸足にしてみよう。制作中の作品を凍らせないように乾燥させていく。  
人は皆、いやでも先に進んでいくしかなない。後には戻れない。見過ごしてしまいたいような感情、動き、注意すれば身近にたくさんある創造のひらめき。この時、この季節、いまだからこそ。

## 高萩の昔話と民俗

花園山と堅破山の伝説

(1)

志田 諄一



▲写真は、花園山の花園神社

とも仲が悪かったですって。それで、堅破山から雷様が鳴ってくる、花園山か、まだ雷が鳴ると、どっかで両方が会うんでしよう。とても雷さんが荒いって言いますよ。  
「花園山と堅破山で、姉弟なんだってね。それで、なんか、けんかして、その、仲たがいやって、太刀で割ったから、たちわれ山っていうんだと。そういうことを言っていたんだね。堅破山のことを、角われ山と言ったんだ。元は、ちょうど枯木が、しんぼり集まって立っていたのか、ちょうど、鹿の角のような形になって、それで、角われ山」  
というように、花園山と堅破山は姉と弟で、花園山は女の神様、堅破山を男の神様としているのである。

「華園山縁起」にみえる  
花園山と堅破山

仁二人与弓鏢驚夢覺身毛皆豎  
雅如幻如夢銘深心肝東金砂山西金  
砂山堅破山真弓山華園山草創之同  
本尊者大藥樹王之一本金砂山本丸  
樹中真弓山中丸樹末華園山細丸号  
一乃三礼佛像奉安置統國下泰平  
氏運長久之誓約強欲退治之類所也  
當山草創元基具驗不違

「高萩の昔話と伝説」  
に、「花園山と堅破山」  
「花園山・堅破山・関ヶ  
井岳」「八幡太郎義家と  
堅破山」などの話が採集  
されている。いずれも中  
戸川の地域での採集であ  
る。  
「花園山と堅破山は、  
姉、弟なんだけれども、  
花園山は女の神様で、堅  
破山は男の神様で、姉弟

たずね ③ ある記

延宝二年の洪水

高萩市文化財保護審議会委員

江尻光昭さん(本町)

名馬里が淵



村に及ぶというものであった。

藩当局でも、さすがにこのよう  
な時はうち捨てて置かず緊急事態  
として担当の役人を派遣して被害  
状況を調査し、夫食(作業用食糧)  
として稗九六〇俵を秋山村に、同  
じく五五〇俵を鳥名村に貸与し、  
石滝、安良川にもそれに準ずる救  
済の手をさしのべる等の対処をし  
た。そして、もつとも被害の大き  
かった秋山村にたいしては田方三  
百石分の年貢を皆引(全額免除)  
するなど前例のないものであった。  
当時まで荒川村と称していた安  
良川が文字を改めて安良川村と書  
くようになったのもこの洪水がき  
っかけとなったものであるともい  
われている。

この水害の原因  
としては、地質が  
花崗岩崩壊土等が  
くずれやすくなっ  
ているところへ、  
長雨が続いたあと  
で条件が悪く、そ  
こへ集中豪雨がき  
て土崩れを起こし  
せきとめられた水

天災の中で、高萩市に伝えられ  
る有名なものは延宝二年(一六七  
四年)の花貫川大洪水である。  
その年の五月九日(太陽暦六月  
八日)、すさまじい雷雨が盆の水を  
傾けたように流れ、大能・米平・  
鳥曾根等の山沢を溢れ出し、大き  
な山崩れを起こし、大石まで動か  
し前代未聞の大洪水であったとい  
う。そして、その被害状況は秋山  
村の野々平集落の民家二十五軒全  
部流亡、死者八名、斃馬五、水田  
流損、秋山(三十八・五%)、鳥名  
石滝・安良川(当時荒川)の四か

が鉄砲水となって  
流れ出たためとみ  
られる。

昔のことである  
から、洪水に驚い  
た人々がその理由  
を何かの祟りにま  
ちがいないと考え  
、ついにその連想が  
「名馬里が淵」の伝  
説を生むにいたっ  
たものである。



名馬里が淵のイラスト位置図



海の名メクジについて

鴨川 充さん(海産動物)

寄稿



海の名メクジ、「アメフラシ」(ウミウシ)

高戸海岸

たラーメン状の塊があったら、それが  
卵塊で「海ゾーメン」と呼ばれるもの  
です。本体は鳥根県の一部、対馬、韓  
国などでは、食用にするとのことです。  
が本県では馴染みがありません。

そのグロテスクな容姿からかおよそ  
人間生活にかかわりをもたなかったア  
メフラシが、最近、巨大な神経細胞を  
有することを某大手電気メーカーに注  
目され、ニューロサイエンス研究のサ  
ンプルに用いられ、抗腫瘍性物質  
が抽出されたりと何かと注目されつ  
つあります。

特有の紫汁は身を隠す為に用いる胆汁  
色素で全く害はありません。

イカ・タコ類が敵に墨汁を吹き付け  
て遁走することはよく知られていま  
すが、紫汁が流れ去った後も、その場  
にたたくアメフラシの姿は生きる知恵  
というよりは諦観に近いものを感じさ  
せます。

そんな姿からは想像もつかないかも  
しれませんが、れっきとした巻貝の仲  
間で、体中に退化した小さな貝殻が埋  
没しています。さしずめ海の名メクジ  
といったところでしょうか。

春先はアメフラシの恋の季節で、潮  
だまりの中で、時には驚くほど沢山の  
個体が集合しているようすをみかけま  
す。これは、雌雄同体の為に行う連鎖  
交尾で、かたわらにオレンジ色で縮れ

高萩の動物 ⑬

高萩市は、6.5km余りの風光明媚な海  
岸線を有していますが、中でも高戸海  
岸は小規模ながら県下有数の豊かな磯  
場として知られています。水ぬるむ春  
先の干潮時にここを訪れると、驚くほ  
どさまざまな海の生き物の姿を観察す  
ることができます。

その中に水中をうごめく黒いにぎり  
こぶしほどの生物をみかけます。時  
には知らずに踏みつけてヌルツとした感  
触と同時に噴き出した紫色の汁に驚い  
た経験をおもちの人もいるかもしれま  
せん。

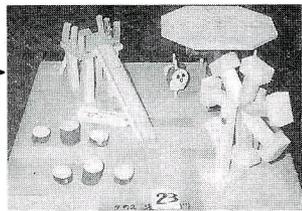
これは、アメフラシという生物です。  
日本各地の磯場で普通みられますが、  
その触角のある形態から「ウミウシ」  
と呼ばれていることが多いようです。



がんばれ  
チビっ子

## 木工工作コンクールで5人が入賞

第1回茨城児童・生徒木工工作コンクールが開かれ、県内11の小・中学校から73点の応募があり、その中で入賞した5人を紹介します。



### ★県知事賞★

おじいちゃんとおじいちゃん



浅井ゆかりさん  
(東小)

楽しんで工作

「県知事賞だよ。それを聞いた時、うれしくてたまりませんでした。おじいちゃんのおかげです。作品は、おじいちゃんもいっしょに手伝ってくれたからです。おじいちゃんが切ったものを、私がかみだてていきます。むずかしい所もあったけど楽しんで作りました。この賞をもらえたことをおじいちゃんにいうと、喜んで聞いてくれました。」

### ★県農林水産部長賞



大部光司くん  
(高萩中)

★(社)茨城林業協会会長賞



宮山昌子さん  
(秋山中)

★県木材協同組合連合会長賞



豊田光茂くん  
(君田小)

★県木材青壮年協会会長賞



鈴木貴幸くん  
(君田小)

## 家族でさや取りをした葛の種

3月12日(月) 松岡中学校(生徒数268人、松本寿夫校長)の生徒会が中心となって採集された葛の種子約1kgが、「中国蘭州市周辺で行われている黄河流域の緑化事業に役立てて」と、市役所に届けられました。

昨年12月に学校周辺から葛を採集し、それをB4版のビニール袋につめ、1・2年生と受験の済んだ3年生の約200人が家へ持ち帰り、家族といっしょに、ていねいに「さや」が除かれたものです。

## 新入生に黄色い帽子を



3月17日(土) 今年も高萩市農業協同組合(細金秀隆組合長)から高萩市に、「新入学児童交通安全帽子」500人分が、小学校の新入生のために寄贈されました。

細金組合長は、「車を運転する人は、黄色い帽子の子どもたちを見たら、特に気を付けて欲しいですね」と話していました。

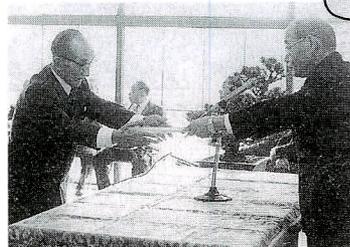
## “鳥追い”が最優秀作品に選ばれる



鈴木友紀さん  
(君田小)

「鳥追い」と題する鈴木友紀さんの作文が、平成元年度第四期「ぼくの作文・わたしの作文」茨城放送主催)で、最優秀作品に選ばれました。  
お父さんやお母さん、近所の人たちと、甘酒やおでんを囲んでの楽しい夜のようすが書かれています。三月七日(水)に「鳥追い」の作文の朗読があり、家のみなさんに「よかったね」と喜ばれ、ニコニコ顔の友紀さんでした。

高萩のひと



郡司寅松さん・とよさん  
(上手綱)

## 「やるだけやってみろ」の言葉が印象に残ってネ

一年生の学習会時に三倉年男先生の講演で、「何でもよいからやるだけやってみろ」の言葉が印象に残り、まじめにやろうと思えました。それで、月一回の大学を四年間、休まず通いました。  
課外学習で、各先生の説明を受けながらの水戸八景や工場巡りは、楽しみながら知識を深められました。覚えたことや見たことを、帰宅して妻に話してやると、喜んで聞いてくれます。これからも、いろいろなことに積極的に参加し、視野をひろげていきたいですね。



下山由美子さん  
(鳥名)

## 学習の成果をホームまつりで披露

三月十八日(日) 勤労青少年ホームで、講座生のホームまつりを開き、たくさんの方が遊びに来てくれました。  
私の所属する着付け講座では、講座生の着物を中国の研修生十一人に着せてあげました。着せてあげるのは難しく、ひもの締め具合、力の入れ具合がわかりにくく、とても大変でした。でも、鏡の前で大はしゃぎの研修生を見ていると、うれしくなるし、自信もつきますね。  
これからも、ホームを利用して学習したり、職場以外にも友だちをつくり楽しみたいですね。

私のいい時間

▶平成元年度高齢者大学卒業式並びに修了式  
(三月六日(火)・中央公民館)

# カメラルポ



話題や情報をお待ちしています。

☆あて先……市民活動課広報広聴係  
(☎23-2111 内線 262)



## わずか1秒の差で2位

小学生から40代までの各世代の代表で構成されたチームでタスキを結んだ、いばらき駅伝大会が、2月25日(日)、那珂町で開催されました。

県内38市町村から男女あわせて63チームが出場し、高萩市は、男女総合で1位の牛久市にわずか1秒の差で2位の成績をおさめました。

## 中国の研修生が 消火訓練

3月1日(木) 春の全国火災予防運動の初日、安良川の茨城県洋裁高等職業訓練校で、洋裁の技術の習得に励んでいる中国研修生による消火訓練が行われました。研修生たちは、日ごろから中国料理に油などを使うため、高萩消防署員の指導を受けながら、はじめて使う消火器を真剣に操作していました。



## “家庭の味を”と 目の不自由な人の料理教室

3月4日(日) 中央公民館で、目の不自由な人の料理教室が開かれ、市内外の視覚障害者の女性16人が参加しました。参加者は、「目が不自由でも、毎日の料理は欠かせません。家庭の味もつくりたいし」と、先生や友だちの添えられた手に導かれて、積極的に挑戦していました。



## スポーツ少年団の 交歓綱引き大会

3月4日(日) 市民体育館で、市内のスポーツ少年団員約350人が参加して、各スポーツ少年団の交歓綱引き大会が行われました。

子どもたちの元気な掛け声で引かれる綱引きに、応援のお母さんたちのさかんな声援が、体育館いっぱいに響き、にぎやかなひとときを過ごしました。



## 園児たちが 火災の恐ろしさを実体験

3月6日(火) 松岡幼稚園で、小さいうちから火災の恐ろしさを感じてもらおうと、映写会、そして煙霧器を使っての視界ゼロを設定しての実体験が行われました。その後、園児たちは、高萩消防署員に手を添えてもらって、もちつき大会を行い、つくたてのもちをほおばっていました。



## 高萩の四季を 写真や押し花で表現

3月17日(土)から25日(日)まで、文化会館で、第6回市民ギャラリー“高萩の四季”が開かれ、たくさんの方が訪れました。四季折々の美しい高萩の姿を、写真や押し花、絵画、短歌、俳句などに表現した、市民のみなさんの作品約250点は、会場を華やかな雰囲気に包んでいました。



## 第17回高萩市 社会福祉大会

3月28日(木) 文化会館で、第17回高萩市社会福祉大会が、関係者約600人の参加で開催されました。

大会の席上、日ごろから福祉活動に理解を寄せて、熱心な社会福祉活動を行い、その向上に努められた21人と10団体が表彰されました。





棚谷 寛さん  
(秋 山)



山手集落センター

## 新しい施設を 紹介します

建設が進められていました二つのセンターが完成し、四月から利用が始まりました。今後の利用について、建設委員長を務められたお二人に話を伺いました。

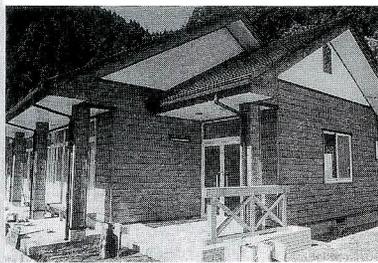
## 地域のよりどころに

昭和二十六年に、炭鉱の古材をいただいて建てた公民館がありました。とてももろくなり使えず、集会には、近隣のセンターを借りたりしていました。ですから、建設にあたっては、集まりやすく使いやすく、地域のよりどころとなるようにと、コの字型の建物にしました。徐々に中庭をつくり、樹木を植えていきたいですね。

地域を慈しみ、暮らしやすくするには、地域のみなさんが集まって、話し合ったり、楽しんでいたりすることが大切でしょう。農業経営の勉強会、地域活動の拠点など、今後は、多に利用していきたいですね。



鈴木 保さん  
(横 川)



横川生活改善センター

## 集会が開きやすい

センターの場所は、閉校になった横川小学校校舎の一部をこわした跡地なので、ちょっと複雑な気持ちもありましたね。でも、これまで共同の施設がなかったことで、センターができたことは地元ではとても喜んでいました。

これからの横川を考えていくための集会が開きやすくなりますね。

それに、へき地保健医療対策として、昨年九月から毎週水曜日に、県から派遣されてくる医師の医療もセンターで受けられます。

まちの子どもたちに、キャンプや宿泊所として開放することにより、横川地区をより理解して欲しいですね。

## 下水道を使用できる区域が増えました

日立・高萩・十王広域下水道組合  
工務課 ☎32-5595

4月から次の区域のみなさんが、下水道を使用できるようになりました。この地域に家屋をお持ちのみなさんは、トイレを水洗化にしたり、台所や風呂などの家庭の雑排水（雨水以外の水）を、下水道に流すよう、改造していただくことになります。

4月から使用できる区域 大和町1～4丁目の一部、安良川の一部、  
(左の図の斜線部分) 春日町1丁目の一部

トイレの水洗化や、排水設備工事は、指定工事店へ申し込みください。手続きなども、すべて代行していただけます。

私たちの生活環境をよりよいものにするための下水道事業、それに伴う下水道工事については、みなさんに変なご迷惑をおかけしていますが、ご協力をお願いします。

下水道が使えるようになる区域の詳しい区域地図は、日立・高萩・十王広域下水道組合工務課、または、市役所の都市計画課(☎23-2111 内線 412)にありますので、ご覧ください。

### ◎排水設備指定工事店一覧表

(敬称略)

(株)神永工業所	安良川920	23-3131
大松設備工業	大和町1-29	22-2711
鈴木電工社	有明町1-151	22-3065
大勝工業(株)高萩営業所	下手綱774	22-5443
(有)豊田工業所	秋山1477	22-3571
下山田管工所	秋山1456	22-4575
(有)常北住宅設備	高萩797-9	23-5653
(株)力セ住宅設備機器	高浜町3-87	23-6321
(株)ナバナ工業	高浜町3-149	22-2896
加藤ポンプ店	春日町3-35	22-2871
ミカワ設備	上手綱613	23-2232
(有)共立住設機器	大和町4-23	23-5555



# 高萩市議会の 正・副議長 が改選になりました

3月の高萩市議会定例会で、正・副議長の改選が行われ、次のように決まりました。これに伴い、市議会の常任委員会に、一部移動がありましたのでお知らせします。(敬称略)

高萩市議会議長 鈴木 茂  
副議長 大部 勝央

なお詳しくは、高萩市議会だよりの次号でお知らせします。  
議会事務局

☎23-2111 内線 282

常任委員会 (敬称略)

委員会名	委員長	副委員長	委員
総務委員会	篠原新一郎	金沢 典胤	渡辺賢太郎 矢代 洋三
文教厚生委員会	寺岡 七郎	吉川多喜子	平 正三 和田 和盛 中井 雄
経済委員会	明智 健一	飯田 邦昭	舟生 佳紀 鈴木 徳男 根本 栄
建設委員会	鈴木 本成	大部 勝央	郷土 行男 鈴木 一 佐川 安應



Aさんは、今年88歳になる元気なおばあさんです。夫が死亡して隠居生活20年になりますが、口内炎で15年も悩まされ続けていました。

「入れ歯があたって痛い」「薬を塗っても治らないから、最近では病院へ行ってない」「おかゆなどの柔らかいものや薄味のもの食べているが、痛くて食べられないこともある」などと話していました。

ところがある日、Aさんのお嫁さんに会ったので、しばらく見えないAさんの様子を伺ったところ、「1月下旬、庭でころんで足を骨折し、寝たきりになりました。寝ついてからは、私が食事をつくり食べさせるようになって、一週間で口内炎が治ってしまったんですよ。今は何でも食べるんです。やっぱり栄養のバランスが原因だったのかしら」と話してくれました。

最近、ひとり暮らしのお年寄りが増えています。ひとり暮らしの食生活は、簡素になりがちで、品数を多くするのは手がかかりますが、健康のもとには食事です。時には、友人とともに食事をする、お互いに支え合う心のきずなが生まれてきます。

## 国民年金の保険料

### の納期と割り引き

平成元年度分(平成元年四月から平成二年三月まで)の保険料は、四月二十七日(金)までなら、お手持ちの納付書で納めることができます。もし、この期日を過ぎますと、日立社会保険事務所へ出向いて納めるか、新しい納付書を発行してもらい、郵便局や銀行で納めなければなりません。もう一度、納め忘れがないか確かめましょう。

また、保険料を前納すると割り引きされます。前納とは、毎月納めていただいている保険料を、四月二十七日(金)までに、一年分をまとめて納めることをいいます。

この方法ですと、その都度納める手間が省けますし、納め忘れることもありません。そのうえ、保険料額が割り引きになっていますので、ぜひご利用ください。

平成2年4月から1年分を前納した場合と月々納付した場合の比較表

	月々納めた場合	平成2年4月27日までに前納した場合	割引額
定額保険料	8,400円×12月=100,800円	98,370円	2,430円
定額保険料+付加保険料	8,800円×12月=105,600円	103,050円	2,550円

## 4月1日付の市役所の人事異動です

〈部長〉▼住宅公社常務理事＝沼田栄(経済部長)▼経済部長＝坂本次男(経済部参事兼農林課長)▼農業委員会事務局長＝高野忠信(秘書課長)▼議会事務局長＝梅原友寿(衛生課長)▼教育委員会参事兼庶務課長＝田中茂美(教育委員会庶務課長)▼民生部参事兼衛生課長＝江尻寛(保険年金課長)

〈課長〉▼高萩・北茨城広域工業用水道企業団工務課長＝愛川好美(都市計画課長)▼総務部副参事＝渡辺真(高萩・北茨城広域工業用水道企業団工務課長)▼教育委員会学務課長＝渡辺俊也(庶務課長)▼財政課長＝高橋一也(会計課長)▼会計課長＝芳賀博行(財政課長)▼都市計画課長＝星幸一(総務部副参事)▼秘書課長＝佐藤国夫(議会事務局次長兼庶務調査係長)▼市長公室副参事兼企画開発課開発係長＝松本三郎(企画開発課長補佐兼開発係長)▼庶務課長＝齊藤博(庶務課長補佐兼文書係長)▼保険年金課長＝青山治郎(税務課長補佐兼固定資産税係長)▼農林課長＝大津一(教育委員会学務課長補佐兼学務係長)▼水道課副参事＝小野操(経済部副参事)

〈課長補佐〉▼都市計画課長補佐＝豊田雅光(学校給食センター所長補佐)▼学校給食センター所長補佐＝大高五郎(水道課長補佐兼浄水係長)▼建設課長補佐＝鈴木賢治(農林課畜産係長)▼企画開発課長補佐＝棚谷稔(企画開発課企画係長)▼福祉事務所所長補佐兼庶務係長＝大森滋久(福祉事務所庶務係長)▼会計課長補佐兼出納係長＝大高一生(会計課出納係長)▼農林課長補佐兼農林係長＝鈴木勝一(農林課農林係長)▼農林課長補佐兼農業土木係長＝櫛田勝敏(農林課農業土木係長)▼議会事務局次長兼庶務調査係長＝大部弘(職員課長補佐兼職員係長)

〈係長〉▼保険年金課医療福祉係長＝沢田和典(高萩市・十王町事務組合職員係長)▼税務課国民健康保険税係長＝細金文孝(住宅公社会計・庶務係長)▼住宅公社会計・庶務係長＝大武時男(水道課業務係長)▼庶務課文書係長＝大内健一(庶務課庶務係長)▼税務課固定資産税係長＝荒川要司(福祉事務所社会係長)▼水道課業務係長＝鈴木一司(税務課国民健康保険税係長)▼農林課畜産係長＝神代紀雄(建設課管理係長)▼職員課職員係長＝神永安和(保険年金課医療福祉係長)▼高萩市・十王町事務組合職員係長＝井坂武寿(税務課主任)

( )は、前の職歴です。

▼福祉事務所社会係長＝佐々木敏三郎(福祉事務所主任)▼庶務課庶務係長＝皆川敏夫(庶務課主任)▼企画開発課企画係長＝柴田浩之(企画開発課主任)▼建設課管理係長＝北島敏彦(職員課主任)▼中央公民館係長＝国井康吉(社会教育課主任)▼松岡地区公民館係長＝黒沢行雄(中央公民館係長)

〈新採〉●阿部俊樹＝税務課●小森裕之＝福祉事務所●大崎真未＝歴史民俗資料館●瀬戸信康＝社会教育課●鈴木貴之＝農林課●前田文＝図書館●熊坂佳澄＝市民課●奈良雅美＝衛生課●豊田英子＝君田中学校●山村美枝＝高萩小学校●後藤一也＝建設課●野上清次＝建設課●紺野裕子＝秋山保育所●井坂衛＝学校給食センター●宇野純子＝学校給食センター

〈2月28日退職〉○五島由美子(衛生課)

〈3月31日退職〉○大高智衛(議会事務局長)○二瓶省三(住宅公社常務理事)○金沢勲(農業委員会事務局長)○木村謙二(水道課)○佐藤正義(建設課)○加藤君江(秋山保育所)○鈴木繁子(高萩保育所)○朝倉すみ(秋山小学校)○豊田トリス(君田中学校)○蛭田とも子(秋山幼稚園)

● 文・化・会・館・メ・ニ・ュ・ー ●

第7回市民ギャラリー

春の山野草, 盆栽, さつき展

と き 5月11日(金)から13日(日)

◆ 出展作品を募集します。

展示品, 鉢作作品 1人5点以内

出展申し込み期間 4月15日(日)から5月2日(水)

春のまんがまつり

ドラえもん チンパイ

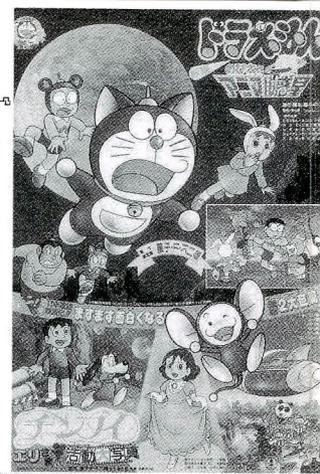
と き 4月29日(日)

開演 午前10時, 12時30分, 午後3時

入場料 大人 1,000円

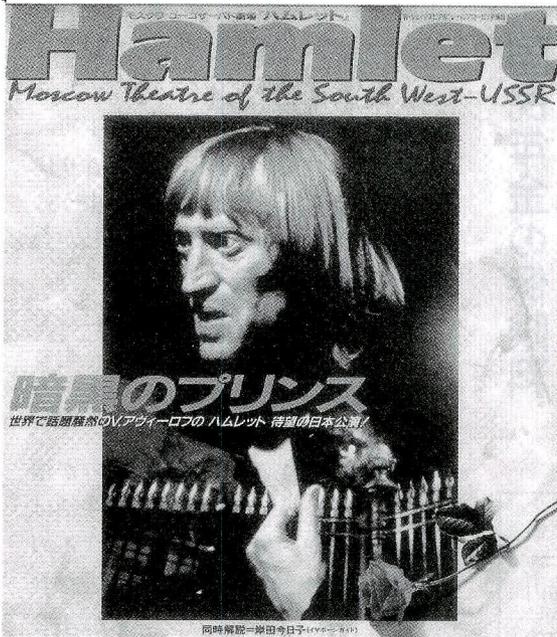
学生 800円

中学生以下 700円



／文／化／会／館／創／立／10／周／年／記／念／

ロシア語版「ハムレット」が、高萩で注目の初公演  
モスクワ・ユーゴザパド劇場



創立10周年を記念して10組20名様をご招待します。住所・氏名・年齢・電話番号を明記の上、官製ハガキでご応募ください。締め切りは、5月31日(木)必着です。

応募資格 市内に居住, 又は勤務している人  
応募先 〒318 高萩市高萩6 文化会館

と き 6月24日(日) 午後2時

入場料 A席 4,000円

B席 3,500円

(いずれも当日500円増)

◎入場券は、4月21日(土)から発売します。

プレイガイド

田所書店, 仲屋書店, 深谷書店, コミュニティストア上島名ねもと・高浜やおけん, 野木商店, ピアノマート(磯原), 日立市民会館, 文化会館(☎23-7411)

ポスター・色紙展

市民のみなさんにご愛顧いただき来てました当館も、10周年を迎えました。

この10年間の催しもののポスターや、出演者の色紙を展示し、これまでの軌跡をたどりまします。

と き 5月19日(土)から25日(金) 午前9時から午後5時

“くる・ねる・あそぶ” しませんか  
「青年ふれあい塾'90」の塾生募集中

“夢”を出しあい、共に語り、学び、ぶつかり、人とのふれあいを通じて自分を見つめ、そして自己を育てましょう。そんな若き獅子たちを募集します。

資格 市内及び十王町に居住または、勤務している人で、20歳から40歳の男女(既婚、未婚は問いません)。

募集人員 30人

参加費 3,000円

※申し込みは、4月30日(月)までに、<sup>はなびやま</sup> 畠山純一へ ☎23-6541

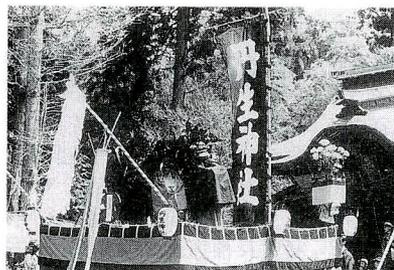
自動車税の納期は5月です  
高萩県税事務所

平成2年度の自動車税納税通知書は、5月10日(木)ごろお送りします。5月31日(木)までに、最寄りの金融機関でお忘れなく納めてください。

納税通知書が届かない場合は、高萩県税事務所(春日町3-1)へお問い合わせください。

☎22-2221, 2019

丹生神社のささら祭りへご家族でどうぞ



三匹の獅子頭が舞うささら祭りへ、ご家族でぜひお越しください。

と き 4月15日(日) 午前10時から午後1時まで

ところ 下手綱 丹生神社境内  
※詳しくは、図書館へ

☎23-7174

開館15周年記念

棟方志功展

と き 4月12日(木)から5月6日(日) 午前9時30分から午後4時30分

休館日 4月16日(月) 23日(月)

ところ 日立市郷土博物館

入場料 500円(高校生以下は無料)

映画会 4月14日(土)と28日(土)

(無料) 午後1時30分から

郷土博物館・集会室

「彫る 棟方志功の世界」ほか

※詳しくは、日立市郷土博物館へ(日立市宮田町5-2-22) ☎(0294) 23-3231



# お知らせコーナー

## 5月の日曜当番医

6日	白土医院	東本町	22-2697
13日	諸原医院	高戸	23-3113
	十王医院	十王町	32-3266
20日	立花医院	東本町	22-3512
27日	穴戸医院	安良川	23-2318

時間は、いずれも午前9時から午後4時までです。

### ●ご相談にどうぞ

4月の市民相談室での行政相談、交通事故相談は、次のとおりです。(無料です)

- ▶行政相談：4月12日(木) 26日(木) (午後1時から3時)
- ▶交通事故相談：4月18日(水) (午前10時から午後3時)

5月20日(日)

## 森林公園へ集まれ

5月20日(日) 森林公園では、恒例となりました第16回楽しく遊ぼうみんなの広場、そして同時に、第7回全国一斉ウォークラリー茨城県大会を開きます。友だち、ご家族そろって参加し、楽しい一日を過ごしてください。

### 参加者を募集します

#### 第7回全国一斉ウォークラリー茨城県大会

### 第16回楽しく遊ぼう

#### みんなの広場

- とき 5月20日(日) 雨天決行  
午前10時スタート
- 種別 ○小学生(5・6年生を1人以上含む)  
○中学生 ○家族  
○高齢者(60歳以上を1人以上含む)  
○一般(上記以外)
- 1チームは、3～6人

- 参加費 200円(1グループ)  
申し込み 4月20日(金)から5月10日(木)までに、市民体育館に備え付けの申込用紙に記入のうえ、参加費を添えてください。  
※詳しくは、市民体育館へ  
☎23-2552

- 広場の内容については、市報5月号でお知らせします。  
とき 5月20日(日)  
午前10時から午後2時まで  
雨天のときは、5月27日(日)  
※詳しくは、教育委員会、社会教育課へ  
☎23-1131

## 子宮がん集団検診の申し込みを受け付けます

子宮がんが早期発見された人の多くは、検診を受けて見つかっています。“異常がないからこそ検診を受ける”という心がまえで、ぜひ、子宮がん集団検診を受けてください。

なお、平成元年6月に子宮がん集団検診を受けた人は、登録してあります

ので、申し込みの必要はありません。  
対象者 市内に居住の30歳以上の婦人  
料金 400円  
※申し込みは、5月14日(月)から16日(水)までに、電話、または保健センターへ  
☎24-2121

### ◆検診の日程

	6月	7月
期日	1日(金) 11日(月) 12日(火) 14日(木) 18日(月) 19日(火) 21日(木)	2日(月) 3日(火) 4日(水) 6日(金)
会場	保健センター(中央公民館前)	
受付時間	午後1時から1時30分	

## 補装具と補聴器の巡回相談

補装具と補聴器の巡回相談を、次の日程で行います。  
時間 いずれも午前9時から正午まで  
持参するもの 身体障害者手帳、印鑑  
(高萩市民センター)  
4月27日(金)……(補聴器を含む)  
5月25日(金)、6月29日(金)

〈北茨城市心身障害者福祉センター〉  
7月27日(金)……(補聴器を含む)  
8月31日(金)、9月28日(金)  
※巡回相談日以外でも、随時、福祉事務所で相談を受け付けています。  
☎23-2111 内線 353

## 高萩市高校生会の 会員を募集します

高校生のみなさん、たくさんの方との出会いの中で、高校生活をよりエンジョイしませんか!  
高萩市高校生会は、子ども会のサブリーターとして、ゲーム指導を中心に、各種子ども会活動に参加したり、高萩市の行う各種社会教育関係事業にも、積極的に参画するなど、ボランティア(奉仕)活動を基本としている団体です。  
申込先 教育委員会社会教育課にて、随時受け付けています。  
☎23-1131

## あなたの能力開発を お手伝いします 高年齢労働者等受講奨励金制度

国は、あなたが自己啓発のため、通信講座を受講したり、各種専門学校へ通う費用の一部を助成します。  
対象者 50歳以上の入  
助成額 入学金と受講料の半額(限度10万円まで)  
※資料を差し上げますので、詳しくは、雇用促進事業団 茨城雇用促進センターへ(水戸市南町2-6-18 日生ビル8階) ☎(0292) 21-1188

## 保健婦を募集します

市では、保健婦を募集します。  
資格 有資格者で、34歳未満の人  
募集人員 1人  
必要書類 履歴書(市指定の様式)  
募集期間 4月20日(金)から5月10日(木)まで  
試験日 5月18日(金)  
試験科目 筆記試験(一般教養、作文)  
※詳しくは、職員課へ  
☎23-2111 内線 251

## 新庄市へ山菜取りに 行きませんか

高萩市と友好都市を結んだ山形県新庄市の羽黒神社、湯殿神社を参拝して、山菜取りを楽しみましょう。  
とき 5月16日(水)から17日(木)の一泊二日  
宿泊地 新庄市 江口旅館  
費用 17,000円  
※申し込みは、木田恒夫へ(鳥名)  
☎23-0764

# アメリカ人の大らかさ、活発さ、公平さにひかれて

ロータリー財団奨学生として、アメリカのオレゴン州に留学して、早7か月になろうとしています。私にとって留学は、中学時代からの夢でしたが、異なる生活習慣、毎日の膨大な宿題、思うように上達しない英語などなど、現実は大変厳しいものです。

私の予想を最も裏切ったのは、私の通う大学、そしてオレゴン州都であるポートランドの日本人の多さでした。アメリカに1年も留学すれば、英語がペラペラになるだろうとよく言われますが、ここでは、毎日、日本語だけを話して暮らすことも可能です。そのような状況で、どのようにアメリカ人の友人をつくり、英語を上達させるか、今でも悩まされています。

それでも私が、ここを離れたくない気持ちにならないのは、日本人とは違うアメリカ人の大らかさ、活発さ、公平さ

にひかれるからです。相手の気持ちを思いやって遠慮をしたり、感情を隠したりする日本式の優しさはありませんが、自分の思ったことをストレートに表現する率直さは、合理的であり、アメリカ人の正直さの表れだと思います。

また、ここは、性別や年齢、職場での上下関係などにこだわらず、誰もが対等につきあうことができる社会です。それぞれが自分の意志を持っているため、流行に流されることもなく、髪型も服装も、思いのままに生活をエンジョイしている様子がよくわかります。

私は、広大なアメリカの一面を見ているに過ぎませんが、同質的な日本とは、全く異なる生活を体験し、言葉のハンディを超えて貴重な友人を持つことができ、留学させていただいたことに対し、心から感謝しています。これ

アメリカ留学中(今年五月まで)の沼田江里さん(春日町)からメッセージ



▲ロサンゼルスハリウッドのチャイニーズシアターのウォーク・オブ・フェイム(=名聲の歩道)

から留学することを考えている人もいらっしゃるかと思いますが、留学先で自分が何をしたいか、目的をしっかりと持ってチャレンジされることを希望します。

■ロータリー財団奨学生募集中(5月上旬まで)。

※詳しくは、高萩ロータリークラブ(常陽銀行高萩支店内)へ ☎24-0505



## 関根川あたり

ビーチガーデンの近くを流れる関根川あたりは、四季を通じてそれぞれの彩りを見せて、絵心を誘う風情をかもしています。立ち止まって画いた一枚のスケッチです。

高萩美術協会会員 石 正次

### 4月の納税

- 固定資産税 (第1期)
- 都市計画税
- 国民年金 (4月分)

5月1日(火)までです

### ◀ 人口と世帯 ▶

	前月比
人口 35,490人	(+12)
男 17,456人	(△2)
女 18,034人	(+14)
世帯 10,919世帯	(+19)

(平成2年3月1日現在)



## 善意ありがとうございます

- 小野瀬孝之さん (秋山) 100,000円 老人福祉へ
  - 川松 愛子さん (有明町) 50,000円 香典返しの一部
  - 西丸伊勢雄さん (本町) 200,000円 香典返しの一部
  - 書道講座(前期) 5,080円 社会福祉へ
  - 大高美沙江さん (大和町) 500,000円 香典返しの一部
  - 矢代 利男さん (安良川) 200,000円 香典返しの一部
  - 第30回秋山中学校卒業生父兄一同 10,400円 社会福祉へ
  - 日本電信電話(株)高萩支店 「聴覚障害者用」の電話お手帳 110冊
  - 皆川 哲夫さん (高戸) 100,000円 香典返しの一部
- ◆寄贈・図書館へ  
新本寄贈
- 川松 愛子さん (有明町)
  - 佐藤 四郎さん (安良川) 200,000円相当

## ❖ 献血だより ❖

◎ご協力をお願いします。

とき	ところ	時間
4月20日(金)	駅西口・東口	午前10時から 午後4時まで

◎3月の献血者実数です。

とき	ところ	献血者実数
3月1日(木)	永谷園本舗	46人
	山之内製薬	61人

か、と教えられた。(ヒロ)

「お客様は目が肥えている。元来の建物ではなく、新しいデザインを要求するんです」と、ある建設会社の人の話。仕事柄、お客様の要望に感じている訳にはいかず、日ごろからカメラを持ち、変わっているなと思う建築物を写真に収めていると言う。常々からの知識欲が、その道のプロ

◆「お客様は目が肥えている。元来の建物ではなく、新しいデザインを要求するんです」と、ある建設会社の人の話。仕事柄、お客様の要望に感じている訳にはいかず、日ごろからカメラを持ち、変わっているなと思う建築物を写真に収めていると言う。常々からの知識欲が、その道のプロ

## 編集後記



◆国際花と緑の博覧会が四月一日から大阪で開幕しました。今月号の市報で市長対談をしていただいた藤田さんにも、押し花の「びょうぶ」の出版依頼が来ています。押し花の愛好者も増え、今後十年間は特に高萩に力を入れて指導していきたいと藤田さん。新しい文化の風を、ぜひ、吹き込んで欲しいものです。(春)